**音声ガイド：雲仙の宗教的な歴史**

さあ、地獄エリアを離れて、雲仙の歴史の宗教的な側面に戻ろう。

満明寺は701年に行基という僧によって、雲仙に創建された。行基は奈良時代(710~794年)、大阪・京都の南にある奈良に都が置かれる以前から活動していた。日本に到着してから1世紀半の間に、仏教はすでに日本全土に広がっていたが、その背景には、寺院や仏像などの建造物を建てたことで知られる行基の貢献があった。

寺の歴史書によると、行基は天皇に満明寺建立の命を受けていた。最盛期には3,000 人もの僧侶が満明寺で暮らし、瞑想をしたり経典を学んだりしていた。16世紀にキリスト教が伝来するまで、雲仙は仏教の精神性の中心地として知られていた。